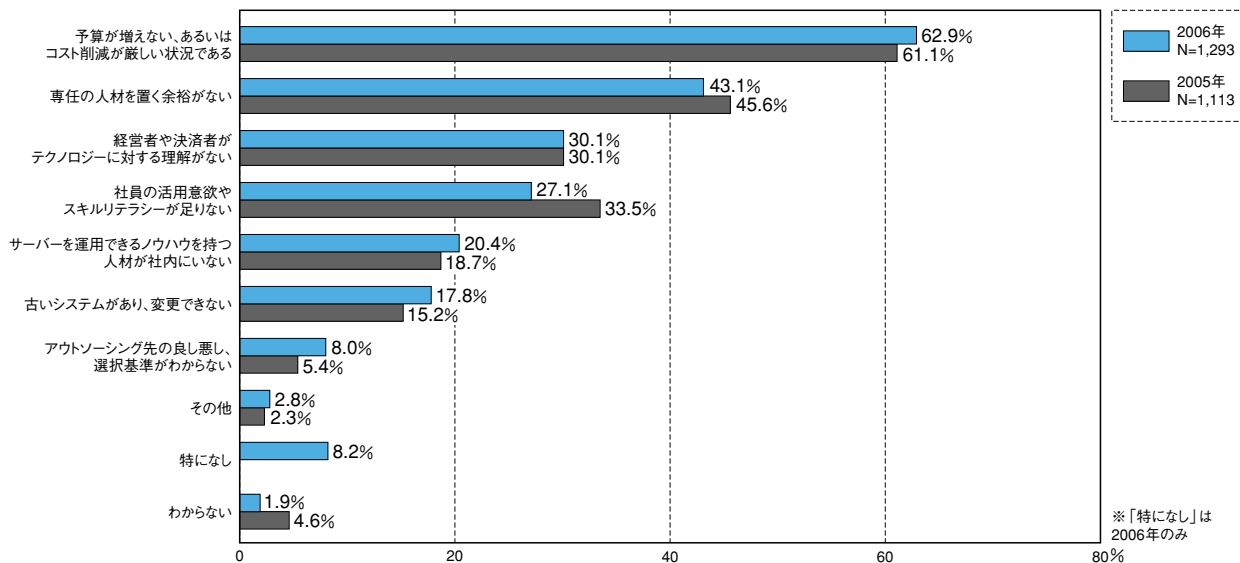


運用の障害・課題

コスト削減62.9%、専任者不足43.1%が大きな障害

資料3-7-2 社内情報化の障害・課題（複数回答）[2005年-2006年]



©Access Media/impress R&D,2006

社内情報化の障害・課題について聞いた結果である。「予算が増えない、あるいはコスト削減が厳しい状況である」「専任の人材を置く余裕がない」は、2005年と同様の課題であり、担当者としては、コスト削減のうえ、ネットワーク環境の向上・維持を行うことが非常に厳しい立場であることがわかる。

小規模企業では人材不足、大規模企業ではコスト削減が課題

資料3-7-3 社内情報化の障害・課題（複数回答）[従業員規模別]

	1-49人 N=428	50-99人 N=157	100-499人 N=283	500-999人 N=125	1,000-4,999人 N=162	5,000人以上 N=138	全体 N=1,293
予算が増えない、あるいはコスト削減が厳しい状況である	39.0%	49.0%	81.6%	62.4%	85.8%	87.7%	62.9%
専任の人材を置く余裕がない	44.4%	47.1%	42.0%	42.4%	41.4%	39.1%	43.1%
経営者や決済者がテクノロジーに対する理解がない	12.6%	31.8%	41.7%	37.6%	56.2%	21.0%	30.1%
社員の活用意欲やスキルリテラシーが足りない	13.8%	42.7%	39.2%	40.0%	24.1%	17.4%	27.1%
サーバーを運用できるノウハウを持つ人材が社内にはいない	21.5%	31.8%	19.4%	20.0%	22.2%	4.3%	20.4%
古いシステムがあり、変更できない	10.0%	18.5%	26.1%	21.6%	20.4%	17.4%	17.8%
アウトソーシング先の良し悪し、選択基準がわからない	6.1%	12.7%	8.5%	12.0%	9.9%	2.2%	8.0%
その他	2.6%	4.5%	1.8%	3.2%	1.9%	4.3%	2.8%
特になし	20.8%	0.0%	2.1%	1.6%	3.1%	2.9%	8.2%
わからない	0.9%	0.0%	1.1%	2.4%	1.9%	8.7%	1.9%
合計	171.7%	238.2%	263.6%	243.2%	266.7%	205.1%	222.3%

©Access Media/impress R&D,2006

従業員規模別でみた社内情報化の障害・課題であるが、「専任の人材を置く余裕がない」「サーバーを運用できるノウハウを持つ人材が社内にはいない」といった人材不足が課題となっているのは、小規模企業で多くみられる。小規模企業は、人数が少ないこともあり、他の業務との兼任率が高いという実情からうなずける結果である。「コスト削減」については、1,000人以上の大規模企業が高い。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp